

特集
1

・東京都河川愛護月間関連行事のお知らせ
～感じよう 魅力あふれる 東京の川～

特集
2

・第4回「無電柱化の日」フォトコンテストを開催しました！

特別
特集

・都立9庭園 夏のいい庭(28日)キャンペーン！
・八柱霊園開園90周年 記念事業のお知らせ
・4つの公園をめぐる歴史ガイドツアー



「川のフォトコンテスト2024」最優秀賞



「川のフォトコンテスト2024」優秀賞



第4回「無電柱化の日」フォトコンテスト 都知事賞作品（一般の部）

東京都河川愛護月間関連行事のお知らせ

～感じよう 魅力あふれる 東京の川～

7月は河川愛護月間※1です。東京都では、東京の川への親しみや愛着を持っていただくため、河川愛護に関わる各種行事を開催します。

※1 河川愛護月間について
良好な河川環境の保全・再生などの推進や、河川愛護意識の醸成を目的として、毎年7月を河川愛護月間と定め、国土交通省及び東京都をはじめ、各自治体が様々な行事に取り組んでいます。



東京都が主催する令和7年度行事

川のフォトコンテスト

東京の川の姿や川の魅力、川への親しみ・愛着を捉えた都内の川の写真を募集しました。応募作品は川のパネル展にて公開予定ですので、是非ご覧ください。

昨年度受賞作品



最優秀賞



優秀賞



特別賞



奨励賞

川を歩こう

下記5つのコースを開催します。身近な自然環境である河川により親しんでいただくため、川沿いを歩きながら川の様子や歴史、川づくりなどについて解説します。

コース名	開催日時	募集人数
①南浅川	10月4日（土）9:00～13:00	40人
②旧中川	10月4日（土）9:30～12:30	50人
③多摩川・奥多摩	10月18日（土）9:00～12:00	50人
④石神井川	10月18日（土）9:30～12:00	50人
⑤隅田川	10月25日（土）9:20～12:30	67人

募集締切：9月5日（金）当日消印・受信有効

昨年度開催状況



旧中川



多摩川

川のパネル展

低地河川（隅田川など）や中小河川（神田川など）の整備状況、土砂災害対策の取組、河川のおすすめ情報など、東京都が取り組む河川事業を紹介するパネルを展示します。

開催日時 8月26日（火）～29日（金）
9：00～17：00

開催場所 新宿駅西口広場イベントコーナー

※事前申込みは不要です。

過年度開催状況



河川愛護月間行事については、東京都建設局河川部のHPに掲載しております。



河川に関する普及・啓発・利用促進HP

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/river/keihatsu>



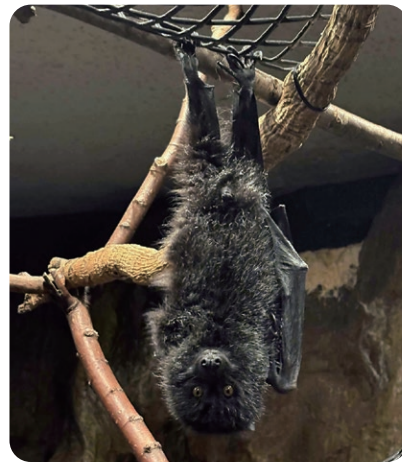
土砂災害防止に関する絵画・作文を募集します！

「土砂災害防止月間」にあわせ、明日を担う小・中学生を対象に、土砂災害防止に関する絵画・作文を募集します！
詳細は、以下、問合せ先にお問い合わせください。

- 対象者 都内在住・在学の小・中学生
- 題材 土砂災害及びその防止対策に関するもの
- 規格 《絵画》書き方・大きさは自由
《作文》400字詰め原稿用紙2～5枚
（詳細は問合せ先まで）
- 応募方法 応募作品にタイトル、学校名、学年、氏名を明記の上、9月15日（月）（消印有効）までに郵送で「土砂災害防止に関する絵画・作文」担当（〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都建設局河川部指導調整課）へ。

令和6年度
建設局長賞受賞作品（抜粋）

問合せ先 河川部指導調整課 03-5320-5406



動物園では上野だけ、オガサワラオオコウモリ

上野動物園 西園飼育展示係 森久保 秀

日本には2種類のオオコウモリがいます。1つは沖縄に生息するオリイオオコウモリ、もう1つが今年の2月から上野動物園で公開しているオガサワラオオコウモリです。この2種類を展示し見比べることができるのは上野動物園だけです。
オガサワラオオコウモリは、小笠原諸島に生息する日本固有種で、小笠原では唯一の陸棲哺乳類です。大陸から遠く離れた海洋島である小笠原諸島には、もともと哺乳類はいませんが、大型で飛翔能力のあるオオコウモリだけが島に到達でき、独自の進化をしてきました。その大きさは、翼を広げると1m近くあり、全身が黒い毛で覆われ、銀白色の毛が混じっているのが特徴です。主に植物の果実や葉、花の蜜などを食べます。一般に夜行性で、昼間は単独もしくは群れで林の木の枝にぶら下がって休みます。現在の推定個体数は200～300頭程度と考えられており、絶滅が心配されています。

上野動物園で展示しているオガサワラオオコウモリは、2020年に怪我をしているところを小笠原諸島で保護された個体で、上野動物園に治療のため来園しました。片翼しかないので飛ぶことができず、野生復帰は困難ですが、健康状態は良いので、貴重なオガサワラオオコウモリという動物を伝えるため重要な役割を担っています。

沖縄と小笠原、なかなか両方に行くことは難しいですが、ぜひ上野で見比べてはいかがでしょうか。

動物園の“かお”

多摩動物公園
タイリクオオカミ



遠吠えるカヨラン 2025年4月11日撮影

今年1月、ドイツの動物園からオスのカヨランが仲間入りしました。方方には遠吠える姿がよく見られます。昨年スイスの動物園から来園したメスのスイとも仲良くなっています。ぜひご覧ください。